

風水害から身を守る

●想定される風水害

堺市は、東南部の和泉丘陵に連なる丘陵地帯、中西部の平野部と臨海部に大別され、市内を流れる河川は大和川、西除川、東除川、石津川など多くの河川が流れています。近年、短時間に激しく降る大雨の発生回数が増加しており、大雨が降ると洪水、土砂災害や内水氾濫が発生する可能性があります。

